

病院長名 | 川井 寛

所在地 | 496-8537
愛知県津島市橘町3-73

交通案内 | 名鉄津島線…津島駅から徒歩で約20分・タクシーで5分
名鉄バス…津島駅から名鉄バスセンター行き(安松経由)東柳原町下車5分
津島駅から名鉄バスセンター行き(百町経由)津島市民病院前下車1分
東名阪道…蟹江インターから車で15分
弥富インターから車で15分

病院の特徴

津島市民病院は、名古屋市の西側約16km(車で25分)に位置し、津島市および周辺の人口約32万人を医療圏とする中核施設で、主に急性期医療を中心とした24診療科352床の二次救急医療機関です。急性期病棟以外にも、地域包括ケア病棟・緩和ケア病棟を有し、急性期から在宅医療まで、地域に根ざした幅広い医療を行っています。当院では医師の待遇改善などの取り組みを積極的に進めており、現在常勤医師が研修医含め72名で指導体制もより充実しています。卒後臨床研修評価機構による施設認定を取得しており、臨床研修教育にも力を注いでいます。

研修の特徴

自由度の高い研修

すでに決められたプログラムから選ぶのではなく、自分の志望科・興味のある科を重点的にローテーションを組むことができます。研修途中での期間や順番の変更も可能であり、皆さんの希望にフレキシブルに対応できます。また、研修医の定員が6名/年であるため「1つの科を1人でローテ」が実現可能で症例や手技の取り合いにならず、思う存分に学べます。

診療はハート!! ここでの研修を通して、机に向かっているだけでは身につかない経験をたくさんしてください。



《院長オリエンテーション》

《研修医の様子》



専門研修

当院は基幹病院ではなく、ほとんどの診療科が大学等の連携施設となっています。そのため初期研修後の進路については個人面談などを通して希望に沿ったアドバイスを行っています。引き続き3年目の専門研修を当院にて行うことができる診療科もあります。



メッセージ

プログラム責任者《副院長兼消化器内科統括部長》

臨床研修センター長 荒川 大吾



☆津島市民病院の未来をみんなで創ろう! ☆

自由なローテート研修や給与面にばかりに目が行きがちですが、我々指導医は、将来当院を背負ってもらえる様な医師を育てようという意気込みでいます。理想を言えば、当院で専門研修を行い、大学の医局に戻っても、その後はまた津島へ帰って地域医療や後輩たちの指導にあたってもらえる研修医を希望します。津島市民病院の未来を自分たちが築き上げるつもりで研修に臨んでください。

研修医 (1年次研修医)

津島市民病院は海部津島地区の中核病院として、幅広い層の患者を受け入れています。研修医は6~7人/年と研修しやすい人数のため、それぞれが十分な症例と数多くの手技を経験できます。また当院の特徴として、ローテーションを研修医が自由に組むことができ、2年次では個々の進路に合った診療科を選択ローテートすることが可能です。救急外来では、二次救急病院としてさまざまな症例を経験し、一通りの対応を身につけることができます。また、診療科の垣根が低く、すぐに上級医からのフィードバックが受けられます。非常に自由度の高い研修システムなので、積極的に取り組みばとても充実した2年間になるでしょう。アットホームな雰囲気のある病院で皆のびのびと楽しく研修をしています。

☆ぜひ一度病院見学に来てください☆

募集要項

・採用実績	2024年度7人 ・ 2025年度6人
・給与/月額	1年次 368,500円 2年次 377,700円 (※手当含まず) 賞与あり
・当直回数/月	6回程度
・当直料/回	1年次26,000円 2年次29,500円
・その他	学会参加費補助、研修医宿泊施設あり
・応募連絡先	担当者 臨床研修センター 古田・浅井・砂川 電話番号 0567-28-5151 Eメール tsmhp@tsushimacity-hp.jp